

○妙高市スポーツ推進審議会条例

平成23年12月20日条例第28号

(設置)

第1条 本市にスポーツ基本法（平成23年法律第78号。以下「法」という。）第31条の規定に基づき、妙高市スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(任務)

第2条 審議会は、法第10条第1項及び第35条に規定するもののほか、妙高市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じてスポーツの推進に関する次に掲げる事項について調査、審議及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

- (1) スポーツ施設設備の整備に関すること。
- (2) スポーツ指導者の養成及び資質の向上に関すること。
- (3) スポーツ事業の実施及び奨励に関すること。
- (4) スポーツ団体の育成に関すること。
- (5) スポーツ技術の水準向上に関すること。
- (6) スポーツ事故の防止に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

(委員)

第3条 審議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、10人以内とする。

- 2 特別の事項を調査、審議するために必要があるときは、審議会に臨時委員を置くことができる。
- 3 委員及び臨時委員は、スポーツに関する学識経験のある者のうちから教育委員会が任命する。
この場合において、教育委員会は市長の意見を聞かなければならない。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 臨時委員の任期は、特別の事項に関する調査、審議が終了するまでの間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則 (抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に改正前の妙高市スポーツ振興審議会条例第4条第3項の規定により任命された妙高市スポーツ振興審議会（以下「旧審議会」という。）の委員である者は、改正後の妙高市スポーツ推進審議会条例（以下この項において「新条例」という。）の施行の日に関し、新条例第3条第3項の規定により審議会の委員として任命されたものとみなす。この場合において、その任命されたものとみなす者の任期は、新条例第4条第1項の規定にかかわらず、同日における旧審議会の委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。